

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38339
事業名	都心部クロスカントリースキー大会実証実験費					
評価担当課	所属名	ス)招致推進部 調整課				
	課長名	須志田	担当者名	柳澤	電話番号	211-3042
施策名	主	雪と共存した暮らしの推進				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	・都心部におけるクロスカントリースキー競技の国際大会の開催			
		長期	・2030年冬季オリンピック・パラリンピックの招致機運醸成 ・クロスカントリースキーをはじめとしたウインタースポーツ観戦文化の定着 ・札幌ならではの新たな冬の賑わいの創出			
	取組内容	札幌ならではの冬の賑わいを新たに創出するため、都心部におけるクロスカントリースキー競技の国際大会開催を目指し、アスリートを対象としたクロスカントリースキー大会の実証実験を行う。 【事業内容】 都心部を含む市街地においてクロスカントリースキー大会を開催する。2019年度より実証実験を行い、大会実行委員会に対して大会開催に要する費用を一部負担する。				
実施結果	新型コロナウイルス感染症の影響により、R3年度の大会開催は見送ったが、中止の判断が大会直前であったため、準備にかかった企画制作費や広報関連費などで2,541千円支出した(総額5,082千円の半額負担)					
事業実施における工夫点	市民が気軽にクロスカントリースキー競技を観戦できる場を創出するため、関係団体と都心部クロスカントリースキー大会の実施可能性について協議を行い、検討を進めている。					
対象者	市民、アスリート	開始	平成31年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等						
他都市の状況	都心部の公道を利用したクロスカントリースキー大会開催事例 ・ドラメン(ノルウェー) ・デュッセルドルフ(ドイツ)					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	0	20,000	2,541	20,000	
うち特定財源	0	0	0	0	
人工	0.5	0.5	0.5	0.5	
人件費	3,600	3,600	3,600	3,600	
計(事業費+人件費)	3,600	23,600	6,141	23,600	
事業費の内訳	令和3年度決算	決算額 2,541千円 【理由】 新型コロナウイルス感染症の影響により、R3年度の大会開催は見送ったが、中止の判断が大会直前であったため、準備にかかった企画制作費や広報関連費などで2,541千円支出した(総額5,082千円の半額負担)			
	令和4年度予算	予算額 20,000千円 【内訳】 実行委員会に対する札幌市負担金 20,000千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	都心部におけるクロスカントリースキー競技国際大会の開催			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	開催見送り	市民大会	開催見送り	市民大会	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、R3年度については開催を見送った。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、R3年度については開催を見送った。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、R3年度については開催を見送った。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	新型コロナウイルス感染症の影響により、R3年度については開催を見送った。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	新型コロナウイルス感染症の影響により、R3年度については開催を見送った。今後は新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえながら、大会計画の検討を進めていく。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	将来の国際大会開催に向け、新型コロナウイルス感染症等の不測の事態にも対応できるよう検討する必要があることがわかった。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	● 改善 ○ 現状維持 ○ 休止・廃止 R5年度は、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえつつ、将来的な国際大会開催を見据えた大会規模の拡大や、市の負担金に頼らない大会の開催(大会の自走化)について、札幌市を含めた実行委員会において検討が必要。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 実行委員会への負担金: 20,000千円		見直し効果額	0 千円